

横浜メディア・ビジネスセンター 入居者募集要項

物件概要

- 1 所在地
横浜市中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター
* JR、横浜市営地下鉄「関内駅」から徒歩約5分
* みなとみらい線「馬車道駅」、「日本大通り駅」から徒歩約5分
- 2 募集区画
5階事務室 316.5㎡
- 3 募集業種
原則として、メディア、放送、情報サービス、情報技術（IT）関連企業及び団体等（これ以外の業種についてはご相談ください）
- 4 賃料等について
 - (1) 賃料 月額3,855円/㎡（消費税を含む）
 - (2) 共益費 月額1,404円/㎡（消費税を含む）
 - (3) 敷金 月額賃料の6ヵ月分
敷金は、入居期間中無利息で財団がお預かりし、解約の場合は賃料、諸経費を精算した上、返却いたします。
 - (4) その他個別経費（入居者が各事務所内で使用する時間外空調費、光熱水費等）
※事務所内の清掃を外部委託する場合は、当財団指定の業者とご契約ください。
- 5 事務所使用時間
24時間使用可能。但し1階正面入口の使用時間については制限があります。
- 6 駐車場
地下部分に機械式駐車場があります（月極）。
- 7 入居契約について
 - (1) 契約形態
公益財団法人 横浜企業経営支援財団との賃貸借契約となります。
 - (2) 契約期間
契約締結から3年間とします。以降、契約期間満了の6ヵ月前までに別段の申し出のない場合は、1年間の自動更新とし、その後も同様とします。
 - (3) 途中解約
契約期間中、入居者の都合で解約する場合は、退去日の6ヵ月前までに財団に申し出てください。
- 8 その他の留意事項
 - (1) 管理規則等の遵守
入居者及びその従業員、並びに取引先納入業者には、当ビル及び財団が別に定める管理規則等に従っていただきます。また入居者には、関係法規並びに関係諸官庁の指導を遵守していただきます。

(2) 消費税

入居者に負担していただく経費のうち、消費税の課税対象となるものについては、税額分を加算のうえ、負担していただきます。

(3) 退去時の原状回復

退去に際しては、区内の原状回復をしていただきます。敷金は、賃料、諸経費等を精算したうえ、明け渡し完了時に返還いたします。

入居申込に必要な書類等

1 提出していただく書類

(1) 入居申込書（別添様式）

(2) 法人概要

(3) 法人の登記簿謄本（発行後3カ月以内のもの）

(4) 最近3カ年度分の確定申告書（写）または決算書（写）

※ 上記の書類のほか、選考に必要な書類について提出していただく場合があります。

2 提出部数

原本とそのコピー（いずれもA4判）の2セットをご提出ください。提出書類については返却しません。

3 提出先

当財団まで直接ご持参ください（郵送、FAXでの受付はできません）。

*受付時間：土日祝日を除く、9時から12時及び13時から17時まで

4 質疑受付

入居に関するご質問は随時受付いたします。

入居選考について

入居にあたっては所定の審査を受けていただきます。提出書類の内容を総合的に判断し選考します。結果によっては入居をお断りする場合があります。

入居可能時期

入居お申し込み後、審査、契約締結等の手続きが必要となりますので、入居可能時期はお申し込み日から概ね1ヶ月半後となります。

書類の請求・提出、お問い合わせ

横浜市中区太田町2丁目23番地 横浜メディア・ビジネスセンター7階

公益財団法人横浜企業経営支援財団 総務部 施設経営担当

電話 045-225-3710

横浜メディア・ビジネスセンターの概要

横浜メディア・ビジネスセンターは、横浜の中心地・関内地区に位置する「メディア・情報技術（IT）関連企業等の集積拠点」です。地元メディアである神奈川新聞社、テレビ神奈川をはじめ、メディア・IT関連企業などが入居しています。1階部分には街の情報スペース「ヨコハマNEWSハーバー」を併設し、関内の賑わいを創出しています。

1 所在地

横浜市中区太田町2-23

2 建築面積

約1,250㎡

3 延床面積

約18,500㎡

4 構造規模

地上階：鉄骨造、地下階：鉄骨鉄筋コンクリート造
地下2階、地上13階、塔屋1階



5 建物高さ

約70m

6 交通アクセス

JR、横浜市営地下鉄「関内駅」から徒歩約5分
みなとみらい線「馬車道駅」、「日本大通り駅」から徒歩約5分
首都高速「横浜公園ランプ」より車で約5分

7 周辺環境

当ビルは、横浜市役所や事務所ビルが立ち並ぶ官公庁、オフィス街に立地しています。近くには、山下公園、横浜スタジアム、中華街、伊勢佐木町、馬車道、元町といった横浜を代表する観光スポットや商店街があります。JR根岸線（関内駅）、横浜市営地下鉄線（関内駅）、みなとみらい線（馬車道駅、日本大通り駅）など、複数路線複数駅の利用が可能です。